

静岡県漁業協同組合連合会

987 静岡市追手町 9-18

14.3.29 ☎ 054-254-6011

編集・発行 = 指導部漁政課

1. 本会新会長に原 剛三氏(由比港漁協長)が決定

本会では、橋ヶ谷会長が健康上の事由により、3月末をもって辞任することに伴い、去る3月22日理事会を開催し、後任会長の互選を行った結果、原 剛三氏(由比港漁協長)が選任され、4月1日就任することに決定しました。

2. 海技従事者臨時国家試験(焼津) 20名が合格

本会・焼津漁協・県鯉鮪漁協共催による平成13年度船舶職員養成講習会が去る3月8日閉講し、引続き12日～16日の5日間、焼津漁協において執行された海技従事者臨時国家試験に受講生28名が挑みました。

その結果、3級海技士8名(航海4・機関4)、4級海技士8名(航海3・機関5)、5級海技士4名(航海2、機関2)の計20名が筆記・口述試験に合格し、引続き実施される免許講習後、同運輸局より免状が交付されます。

3. 駿河湾深層水総合利用検討会開催

県では、このほど駿河湾深層水総合利用検討会を開催しました。

検討会は、県農林水産部青山水産統括監の挨拶のあと、深層水施設整備の状況及び14年度事業計画等(試験給水及び民間利用の状況) 海洋科学技術センター共同研究の13年度成果及び14年度計画 プロジェクト研究の13年度成果及び14年度計画 の報告に続いて、今後の検討会の在り方について意見交換が行われました。

深層水水産利用施設は、新焼津漁港内に総工費約12億円をかけて整備し、敷地面積は7,000㎡で飼育棟、屋外水槽、機械棟、管理棟などで構成され、有用微細藻類培養研究 大型藻類の培養による磯焼け対策研究 無病親魚・種苗の生産技術開発 新魚種の種苗生産技術開発 冷水性魚類の養殖技術研究 深層水の特性を多段階で有効利用する研究 などを行うこととしています。

また、昨年9月より試験給水を始めた駿河湾深層水は、今年2月末までに5,437人(個人4,767、企業670)が利用し、総給水量は1,036トン(個人137トン、企業899トン)で、水産関係では活魚輸送、解凍液、養魚用水、洗浄液などに、食品関係では食品製造、飲料、製塩、醸造、製氷などに利活用されています。

さらに、今後の検討会のあり方については、本年11月からの有料給水開始に伴い、深層水の利活用に関する情報交換の場として、需要者である業界代表の参画を得て、多分野における産業への活用を図るなど、深層水利活用に向けた検討体制を強化していくこととしています。

4. ウナギの人工種苗生産技術開発へ

水産庁では、平成14年度から5ヶ年計画でウナギの人工種苗生産技術の確立を目指す事業をスタートさせ、シラスウナギまでの種苗生産を軌道に乗せたい考えです。

シラスウナギの資源量や生態については未解明の部分が多く、これまでふ化後のレプトケファレスまでの育成に成功した事例はあるものの、シラスウナギまでの育成に成功した事例はなく、体長2～3cm程度のレプトケファレスから約6cmのシラスウナギ(ふ化後130～150日)へと成長させることが増養殖向けには不可欠となっています。

そこで、同庁では人工種苗生産に向けた新たな受精方法や飼育システム、適正な餌の開発を進めるとともに、河川や湖沼での天然資源の動向を把握するためのモニタリング調査なども行うこととしています。

5. 県TAC(漁獲可能量) 2月末漁獲実績を発表

県では、このほど県TAC対象5魚種の2月末現在の漁獲実績を発表しました。

それによると、マイワシがTAC数量10,000トンに対し、7トンで消化率0.1%、マサバ及びゴマサバは同8,000トンに対し35トンで消化率0.4%、またTAC数量が若干量の魚種では、サンマ60トン、マアジ222トン、スルメイカ24トンとなりました。

6. 「第22回全国豊かな海づくり大会」写真コンクール募集のお知らせ

豊かな海づくり大会推進委員会では、来る11月17日長崎県佐世保市において、「ゆめ・未来 ひらく豊かな海づくり」を大会テーマに、第22回全国豊かな海づくり大会開催に向け準備を進めておりますが、今般本大会の趣旨を広く国民に理解してもらうため、下記の募集要領により写真コンクールを実施しますので、多数応募されるようお知らせします。

題材：水産業並びに海とその生活に関するもの及び漁業、漁港、市場、漁村風景、海の生物に関するもの 部門：中学生、高校生、一般の部 応募方法：画題、住所、氏名、年齢、職業又は在学名・学年、連絡先電話番号、撮影日・場所、撮影データを記入した応募票(自作のもの可)を作品の裏面にテープで貼付(のり付け不可) 締切日：平成14年7月31日(水)必着 応募先及び問合せ先：〒101-8503 東京都千代田区神田1-1-12コープビル7階 全漁連漁政部内「第22回全国豊かな海づくり大会写真コンクール係」 TEL 03-3294-9615 賞及び副賞：一般の部 = 金賞1名(大会会長賞及び賞金10万円)、銀賞1名(農林水産大臣賞及び賞金5万円)、銅賞1名(水産庁長官賞及び賞金3万円)、特別賞1名(長崎県知事賞及び記念品)、入選10名(記念品及び賞金1万円) 中学生・高校生の部 = 金賞各1名(大会会長賞、記念品及び副賞(図書券5万円))、銀賞各1名(農林水産大臣賞、記念品及び副賞(図書券3万円))、銅賞各1名(水産庁長官賞、記念品及び副賞(図書券2万円))、特別賞各1名(長崎県知事賞及び記念品)、入選各10名(記念品及び副賞(図書券5千円))

7. 諸会議・日程(4月2日(火)～4月15日(月))

- 既報分省略 -

4月13日(土) 県漁連・県信漁連 = 第67回大漁祈願祭 (三島大社)